

令和5年度 特別支援学校寄贈物品 使用状況報告書【2年目】

報告日令和7年 11月 24日

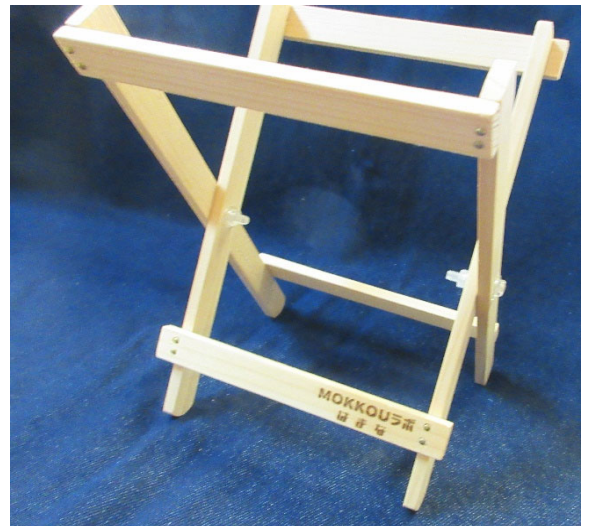
P T A名		静岡県立浜名特別支援学校 P T A				
学校	対 象	<input type="checkbox"/> 視覚障害	<input type="checkbox"/> 聴覚障害	<input checked="" type="checkbox"/> 知的障害	<input checked="" type="checkbox"/> 肢体不自由	<input type="checkbox"/> 病弱
	設 置 部	<input type="checkbox"/> 幼稚部	<input checked="" type="checkbox"/> 小学部	<input checked="" type="checkbox"/> 中学部	<input checked="" type="checkbox"/> 高等部	
	全校児童・生徒数	115人				

1. 使用状況

寄贈物品名	レーザーカッター
使用学年及び人数	中学部17人 高等部45人
使用頻度	週2回以上
使用状況	<p>昨年度に引き続き、主に中学部、高等部の木工班で使用している。生徒が使用できるよう、学部ごとの作業室にレーザーカッターとパソコンを設置し、教師と一緒に生徒がパソコンを操作して、文字やイラストなどを作業製品に加工している。</p> <p>中学部では、木工班のマークを決め、作成した製品に加工し、自分達のオリジナル製品として販売する。高等部は、4月始めに自分の好きなデザインを板に加工し、オリジナルキーホルダーを作成した。</p>
物品の使用による変化や効果	<p>中学部、高等部共に工程を覚えると、教員が側についていなくても仕事を任せられ、自分の仕事として取り組むことができた。また、作業製品の完成度が高まり、生産活動への意欲が増し、作業学習に取り組む態度がより主体的となった。</p>
今後の活用の見通しや課題	<p>作業製品の新作への活用や、木工班だけでなく、他の作業班でも活用していきたい。</p>
その他希望や所感など	

2. 活用の様子

中学部: 木工班



高等部: 木工班

